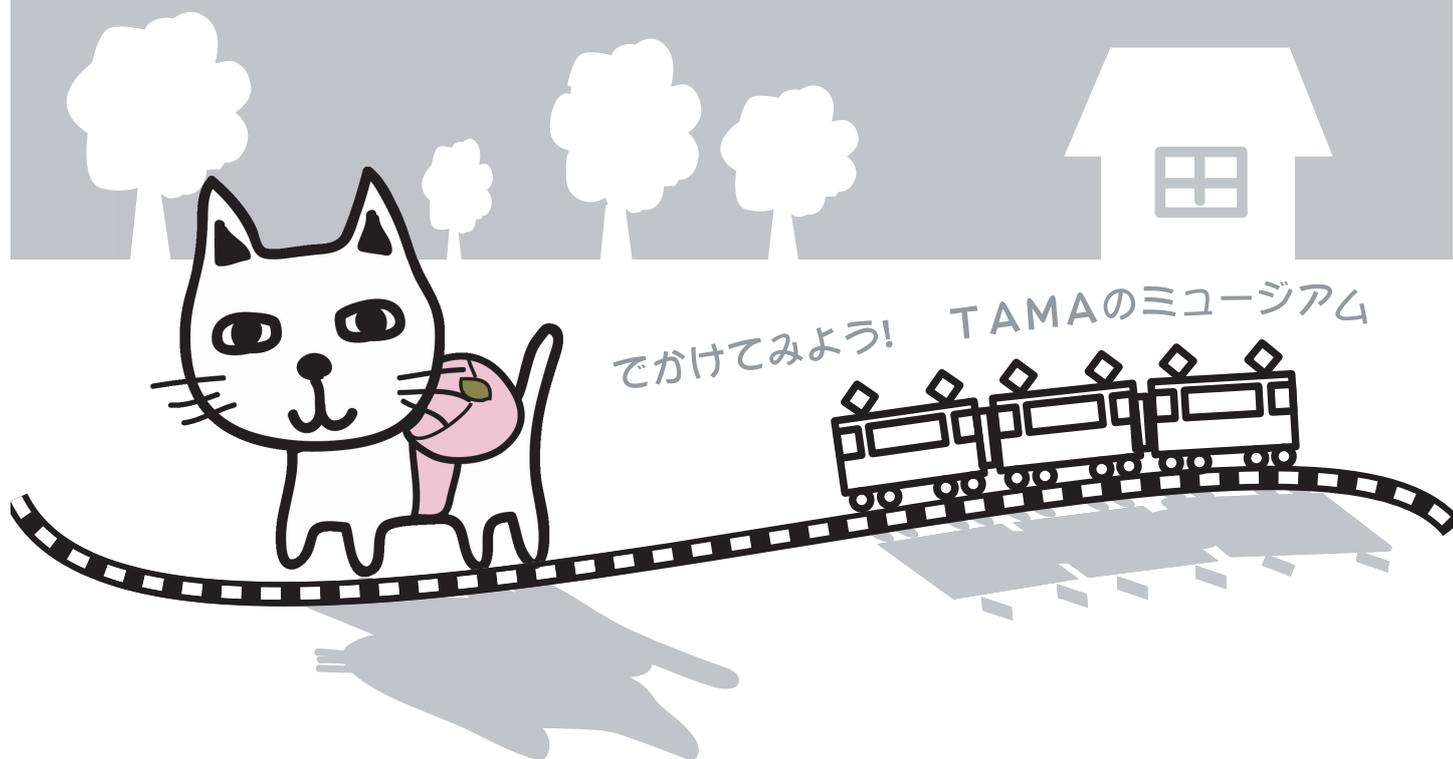


催し物案内2010年度秋・冬号

2010年10月～2011年3月



# 多摩の博物館さんぽ

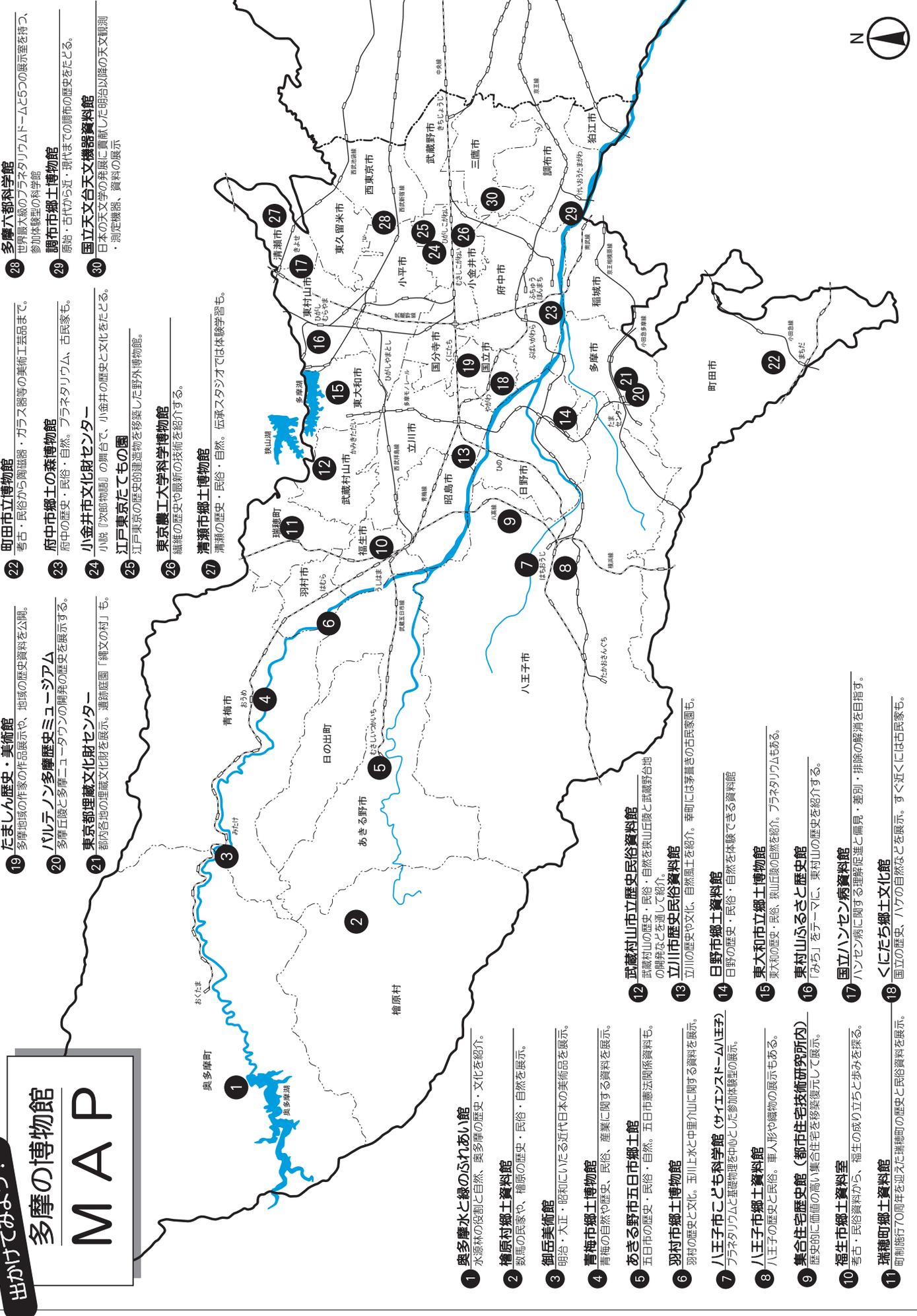


お待たせしました！！

2010年10月より2011年3月までの  
多摩地域で活動している博物館施設の展示  
会、イベント等情報満載でお届けします！

出かけてみよう!

# 多摩の博物館 MAP



- 28 **多摩六都科学館**  
世界最大級のプラネタリウムドームと5つの展示室を持つ、参加体験型の科学館
- 29 **調布市郷土博物館**  
原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。
- 30 **国立天文台天文機器資料館**  
日本の天文学の発展に貢献した明治以降の天文観測・測定機器、資料の展示

- 22 **町田市立博物館**  
考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。
- 23 **府中市郷土の森博物館**  
府中の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。
- 24 **小金井市文化財センター**  
小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。
- 25 **江戸東京たてもの園**  
江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。
- 26 **東京農工大学科学博物館**  
繊維の歴史や最新の技術を紹介する。
- 27 **清瀬市郷土博物館**  
清瀬の歴史・民俗・自然。伝承スタジオでは体験学習も。

- 19 **たましん歴史・美術館**  
多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。
- 20 **パルテノン多摩歴史ミュージアム**  
多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。
- 21 **東京都埋蔵文化財センター**  
都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡公園「縄文の村」も。

- 1 **奥多摩水と緑のふれあい館**  
水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。
- 2 **檜原村郷土資料館**  
数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。
- 3 **御岳美術館**  
明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。
- 4 **青梅市郷土博物館**  
青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。
- 5 **あきる野市五日市郷土館**  
五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。
- 6 **羽村市郷土博物館**  
羽村の歴史と文化。玉川上水と中里川に関する資料を展示。
- 7 **八王子市子ども科学館(サイエンスドーム/八王子)**  
プラネタリウムと観測望遠鏡を中心とした参加体験型の展示。
- 8 **八王子市郷土資料館**  
八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。
- 9 **集合住宅歴史館(都市住宅技術研究所内)**  
歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。
- 10 **福生市郷土資料室**  
考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。
- 11 **瑞穂町郷土資料館**  
町制施行70周年を迎えた瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。
- 12 **武蔵村山市立歴史民俗資料館**  
武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。
- 13 **立川市歴史民俗資料館**  
立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。
- 14 **日野市郷土資料館**  
日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館
- 15 **東大和市立郷土博物館**  
東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。
- 16 **東村山ふるさと歴史館**  
「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。
- 17 **国立ハンセン病資料館**  
ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。
- 18 **くにたち郷土文化館**  
国立の歴史、ハクアの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。

1	<b>奥多摩水と緑のふれあい館 (0428-86-2731)</b>				
	水源林の役割と自然、奥多摩の歴史・文化を紹介。				
開館時間	9:30 ~ 17:00	休館日	水曜日 (祝日の場合は翌日) 12.28 ~ 1.4	入館料	無料
<p>奥多摩の豊かな自然とダムとの仕組みや水の大切さなどを紹介し、東京都の水源地である奥多摩町と水道を利用する都市住民とのふれあいの場として、奥多摩町の歴史・文化・郷土芸能・地場産業等の紹介及び展示を映像等で分かりやすく紹介しています。</p> <p>●秋の奥多摩ミニコンサート (11.20・21) 出演：都民交響楽団 (有志) 午前・午後各1回 計4回予定 ※20日、21日では演奏する楽器が異なる</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.okutama.gr.jp/">http://www.okutama.gr.jp/</a></p>					

2	<b>檜原村郷土資料館 (042-598-0880)</b>				
	数馬の民家や、檜原の歴史・民俗・自然を展示。				
開館時間	9:30 ~ 17:00 (12月~3月は10:00~16:00)	休館日	火曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
<p>当館では「自然と観光」「歴史と民俗」の二つをテーマに景観や動植物、遺跡発掘時の出土品及び民具や兜式入母屋造りと呼ばれる古民家の模型などが展示されております。又、村の祭りを紹介する「レーザーディスクライブラリー」や自然を紹介する「パノラマ写真」並びに四季の移り変わり年間を通しての村の行事等をハイビジョン映像に収録した「檜原村歳時記」が常時観賞可能となっております。</p> <p>●常設展「村の自然と観光」「村の歴史と民俗」</p> <p>●特別展「村の山野草標本」(10.1 ~ 10.31) 檜原村の山野に自生する山野草の標本 113点を展示します。</p> <p>●「まゆ玉飾り」(1.8 ~ 1.20) 米粉で団子を作り、山から「つげ」の木を切ってきて神棚の前の畳の上に立て、枝先に団子とみかんを刺し、麻の皮三枚ほどを細かく裂いて被せたもので家内安全と五穀豊穰を各家庭で祈願した小正月の行事。</p> <p>●「檜原村の野鳥写真展」(2.10 ~ 3.9) 村に生息している野鳥の写真 20点を展示します。</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm">http://www.vill.hinohara.tokyo.jp/contents/sisetu/siryoukan/siryoukan_top.htm</a></p>					

3	<b>御岳美術館 (0428-78-8814)</b>				
	明治・大正・昭和にいたる近代日本の美術品を展示。				
開館時間	10:00 ~ 16:30 (11月~3月は16:00まで)	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	一般 500円、高大生 400円 小中生 300円
<p>●常設展示「日本近代彫刻の魁 新宿中村屋の作家たち」 出品作家：萩原守衛、中村彝、中原悌二郎、曾宮一念、高村光太郎、他</p> <p>●企画展示「近代美術の流れー大正期の絵画」(9.19 ~ 2.20) 出品作家：岸田劉生、河野通勢、伊原宇三郎、他</p> <p>●倉田三郎記念室「旅の素描 ユーゴスラヴィアを描く」</p> <p>●スケッチの日 開館記念日 (11.2 ~ 4) 当日ご来館の方には記念品をプレゼント！</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/mitake.html">http://www.tamashin.or.jp/mitake.html</a></p>					

4	<b>青梅市郷土博物館 (0428-23-6859)</b>				
	青梅の自然や歴史、民俗、産業に関する資料を展示。				
開館時間	9:00 ~ 17:00	休館日	月曜日 (祝日の場合は翌日) 12.29 ~ 1.3	入館料	無料
<p>●企画展「霞川ほとりのくらし」(~12.26) 青梅市の主な河川の一つである霞川は、根ヶ布の天寧寺敷地内にある霞池を水源として、北側の加治丘陵から流れ落ちる雨水を取り込みながら、埼玉県の入間川へ流れ込みます。その入間川は荒川へと流れ込み、東京湾へ下っていきます。この霞川の流れる周辺には、はるか昔より人々が暮らし始めた跡が数多く残っています。今回の展示では、霞川周辺の遺跡を紹介しながら、霞川での古代のくらしに関する展示を行い、現在のくらしを考える機会とします。</p> <p>●企画展「杉並との絆(きずな) - 青梅街道 - 展」(1.4 ~ 2.6)</p> <p>●企画展「小林天淵展」(2.12 ~ 3.27)</p> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.ome-kyo.ed.jp/shakai/kyodo/index.html">http://www.ome-kyo.ed.jp/shakai/kyodo/index.html</a></p>					

5	<b>あきる野市五日市郷土館 (042-596-4069)</b>				
	五日市の歴史・民俗・自然。五日市憲法関係資料も。				
開館時間	9:30 ~ 16:30	休館日	火、水曜日、祝日 (水曜日が祝日の場合は翌日も) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「五日市鉄道・五鉄の移り変わり～開業 85 周年に当たって～」(11.1 ~ 3.28) 五日市線開業 85 周年にあたり、在りし日の姿を写真等でたどってみます。</li> <li>●ミニ企画展「郷土の古文書 その 14 「盗難届」」(7.1 ~ 12.26) 安政 2 年の大地震の後、世の中の治安もますます悪化し、盗難事件が多発した。盗難品の特徴が詳しく書き上げられた控えの証文を展示。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=567&amp;dtype=1000&amp;pid=127">http://www.city.akiruno.tokyo.jp/index.php?oid=567&amp;dtype=1000&amp;pid=127</a></p>					

6	<b>羽村市郷土博物館 (042-558-2561)</b>				
	羽村の歴史と文化。玉川上水と中里介山に関する資料を展示。				
開館時間	4月～9月は9:00～18:00 10月～3月は9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は開館) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「中里介山の世界をみる～『大菩薩峠』の挿絵・自筆書画から～」(9.25～12.19) 中里介山の作品に関する書画、絵画などを展示します。</li> <li>●企画展「お正月かざり」(1.5～1.16) 羽子板や破魔矢、凧などを展示します。</li> <li>●企画展「まゆ玉かざり」(1.8～1.16) 繭の豊作を祈るための「まゆ玉かざり」を、再現展示します。</li> <li>●企画展「むかしのくらし」(1.10～1.23) 小学3年生の郷土学習週間に合わせ、昔の道具や暮らしについて紹介します。</li> <li>●企画展「ひな人形展」(2.1～3.6) 江戸末期から平成にかけてのひな人形を展示します。</li> </ul> <p><a href="http://www.city.hamura.tokyo.jp/category/6-0-0-0-0.html">http://www.city.hamura.tokyo.jp/category/6-0-0-0-0.html</a></p>					

7	<b>八王子市こども科学館 (サイエンスドーム八王子) (042-624-3311)</b>				
	プラネタリウムと基礎物理を中心とした参加体験型の展示。				
開館時間	10:00～17:00(ただし火～金曜 9:00～12:00は団体専用で開館)	休館日	月曜日、祝日の翌日。 年末年始など	入館料	大人 200 円 4 歳～中学生 100 円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●プラネタリウム投影番組(10.16～1.10)「ケロロ軍曹 星空をとりもどせ!太陽系大追跡であります!!」、サイエンスドーム・オリジナル番組「日本の宇宙開発」、「HAYABUSA」、「銀河鉄道の夜」“今夜の星空解説”もあります。</li> <li>●観望会 星空観望会(10.16、12.21、3.12) 昼間の天体観望会(10.11)</li> <li>●天文講座(12.19、2.20)</li> <li>●星空コンサート(11.13、12.18、2.19、3.19)</li> <li>●パソコン教室 こどもパソコン教室「年賀状作り」(10.30) 親子ゲームプログラミング教室(11.27・28)</li> <li>●科学工作教室、科学実験ショー、かんたん工作室など(土・休日開催)</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/gakushu/sciencedome/</a></p>					

8	<b>八王子市郷土資料館 (042-622-8939)</b>				
	八王子の歴史と民俗。車人形や織物の展示もある。				
開館時間	9:00～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 祝日の翌日、年末年始、 その他館内整理日	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「江戸時代に描かれた多摩の風景－風土記稿と名勝図会」(10.19～12.19) 江戸時代に編纂された『新編武蔵國風土記稿』や『武蔵名勝図会』などに描かれた多摩地域の風景を紹介します。 ※会期中、講座(11.14、11.28)を企画しています。(11.4、11.24)は、休館です。</li> <li>●特別展「家内安全・無病息災～庶民の願い～」(2.1～3.27) 家内安全・無病息災を願う人々の姿を、市内に残る御札や御守りなどから紹介します。(2.14・15、3.22)は、休館です。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html">http://www.city.hachioji.tokyo.jp/kyoiku/rekishibunkazai/kyodoshiryokan/index.html</a></p>					

9	<b>集合住宅歴史館 (独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所) (042-644-3751)</b>				
	歴史的に価値の高い集合住宅を移築復元して展示。				
開館時間	13:30～16:30	休館日	土曜日～月曜日、祝日 第1、第3金曜日、年末年始	入館料	無料 ※事前予約制
<p>日本住宅公団昭和 30 年代の団地や同潤会アパートなどを移築復元。実際に住戸の中に入ってご覧いただけます。併設の研究施設も一部見学可能です。※事前予約制 (特別公開は予約不要) 予め電話かホームページで。</p> <p>【URL】 <a href="http://www.ur-net.go.jp/rd/">http://www.ur-net.go.jp/rd/</a></p>					

10	<b>福生市郷土資料室 (042-530-1120)</b>				
	考古・民俗資料から、福生の成り立ちと歩みを探る。				
開館時間	10:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展示「武州下原刀展 II」(10.9～12.5) 多摩の郷土刀「武州下原刀」を展示。</li> <li>●特別展示「すりもの 木版・石版・銅版(仮称)」(2.12～4.17) 製作技法の違う刷り物を展示。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.museum.fussa.tokyo.jp">http://www.museum.fussa.tokyo.jp</a></p>					

11	<b>瑞穂町郷土資料館 (042-568-0634)</b>				
	町制施行 70 周年を迎えた瑞穂町の歴史と民俗資料を展示。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日、毎月 16 日 (16 日が月曜日の場合は 17 日) 祝日、12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●常設展(通年)</li> <li>●企画展「瑞穂町町制 70 周年記念 昭和 15 年頃の我が村の暮らしー青梅街道を行くー」(11.9～1.31) 今年度は、瑞穂町が町として施行されてから 70 年目にあたります。当館では町制施行 70 周年記念として、町制施行当時(昭和 15 年)の青梅街道を中心に村の暮らしについて特集し、企画展を開催いたします。</li> <li>●企画展(仮)「動植物生態調査報告ーみずほエコパークの動植物ー」(3 月予定)</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html">http://www.town.mizuho.tokyo.jp/shisetsu/kyoudo-tosyo.html</a></p>					

12	<b>武蔵村山市立歴史民俗資料館 (042-560-6620)</b>				
	武蔵村山の歴史・民俗・自然を狭山丘陵と武蔵野台地の開発などを通して紹介。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	第 1 月曜日、第 3 水曜日(祝日 の場合は翌日) 12.28～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「武蔵村山の軽便鉄道」(10.9～11.30)</li> <li>●文化財見学会「軽便鉄道跡地を歩く」(10.23)</li> <li>●歴史講座「村山・山口貯水池と軽便鉄道」(11.28)</li> <li>●年中行事展「正月飾り」(12.18～1.16)</li> <li>●年中行事展「桃の節供」(2.5～3.6)</li> <li>●自然観察会「(仮題)早春の鳥たち」(3.12)</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html">http://www.city.musashimurayama.lg.jp/shiryokan/index.html</a></p>					

13	<b>立川市歴史民俗資料館 (042-525-0860)</b>				
	立川の歴史や文化、自然風土を紹介。幸町には茅葺きの古民家園も。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	無料
<p>原始から近現代の立川、自然、くらしと道具に関する資料を紹介する常設展示。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「甲武鉄道と立川」(10.16～12.12) 甲武鉄道の歴史と立川のかかわりについて展示。</li> <li>●東京文化財ウィーク 2010 関連事業「銅鉦鼓」(10.30～11.30) 立河原合戦を実証する銅鉦鼓の展示。</li> <li>●ミニ展示「桃の節句展」(2.5～3.6) 幸町の古民家でも展示。</li> <li>●企画展「新収藏品展」(3.8～4.5) 今年度新たに収蔵された資料を紹介。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154">http://www.city.tachikawa.lg.jp/cms-sypher/www/section/detail.jsp?id=154</a></p>					

14	<b>日野市郷土資料館 (042-592-0981)</b>				
	日野の歴史・民俗・自然を体験できる資料館。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 年末年始	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「土の中からのメッセージ」(9.4～11.28)</li> <li>●特別展「新聞記事にみる日野市のあゆみ 50 年ー昭和編ー」(10.2～12.12) 会場は新選組ふるさと歴史館(日野市神明 4-16-1、入館料 200 円が必要)</li> <li>●企画展「くらしの道具今・昔、新収藏品展」(12.4～4.3)</li> <li>●講座・イベント ホームページにて随時お知らせします。</li> </ul> <p>【URL】 <a href="http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/">http://www.city.hino.tokyo.jp/museum/</a></p>					

15	<b>東大和市立郷土博物館 (042-567-4800)</b>				
	東大和の歴史・民俗、狭山丘陵の自然を紹介。プラネタリウムもある。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日、12.28～1.4	入館料	無料 (プラネタリウムは有料)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展示「植物画を描く」(10.23～12.12)</li> <li>●史跡めぐり～小さな文化財見て歩き(10.24)</li> <li>●自然観察会/葉草をさがそう(10.10)/どんぐり工作(10.17)/野草教室(11.3)/バードウォッチング(11.13)/空堀川の鳥たち(12.5)</li> <li>●星空観察会(10.3)/昼間の星の観察会(11.14)</li> <li>●プラネタリウム/秋番組「ゴッホが描いた星空」(9.11～12.5)/アンコール番組「HAYABUSA」(9.11～12.5)/冬番組(12.11～)/クリスマス特別番組(12.12)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.higashiyamato.lg.jp">http://www.city.higashiyamato.lg.jp</a>					

16	<b>東村山ふるさと歴史館 (042-396-3800)</b>				
	「みち」をテーマに、東村山の歴史を紹介する。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:30まで)	休館日	月・火曜日(ただし、祝祭日が重なった場合は開館し、他の日に振替)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「鎌倉街道と中世の道—狭山丘陵の中世」(10.9～12.19)</li> <li>●講座「東村山学1～中世の東村山に暮らした人々とその支配者」(10.16)、「東村山学2～多摩湖町出土の瓦塔について」(10.30)</li> <li>●文化財ウィーク関連事業「はっけんのもりへようこそ! 2010」(11.3)</li> <li>●講演会「板碑から見る中世の東村山」(11.20)</li> <li>●公演「説教節「葛の葉」ほか」(11.13)</li> <li>●講座「遺跡の年代はなぜわかる?」(1.22)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/">http://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/</a>					

17	<b>国立ハンセン病資料館 (042-396-2909)</b>				
	ハンセン病に関する理解促進と偏見・差別・排除の解消を目指す。				
開館時間	9:30～16:30(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●2010年度秋季企画展「全生(ぜんせい)病院」を歩く—写された20世紀前半の療養所—(9.25～12.26)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.hansen-dis.jp/">http://www.hansen-dis.jp/</a>					

18	<b>くにたち郷土文化館 (042-576-0211)</b>				
	国立の歴史、ハケの自然などを展示。すぐ近くには古民家も。				
開館時間	9:00～17:00 (入館は16:30まで)	休館日	第2、第4木曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●秋季特別展『学園都市開発と幻の鉄道～激動の時代に生まれた国立大学町～展』(10.8～11.29) 大正から昭和にかけて開発された学園都市くにたちを計画図面や鉄道などの資料から考えてみます。(観覧無料)</li> <li>●「むかしのくらし展」(1.14～2.28) 明かりと暖房を中心に民具資料の展示を行います。(観覧無料)</li> <li>●古民家伝統行事・体験教室 わら細工教室(しめ縄飾り)、繭玉飾り、豆まき、菱餅作り、などを予定しております。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.kuzaidan.com/province/index.html">http://www.kuzaidan.com/province/index.html</a>					

19	<b>たましん歴史・美術館 (042-574-1360)</b>				
	多摩地域の作家の作品展示や、地域の歴史資料を公開。				
開館時間	10:00～18:00 (入館は17:30まで)	休館日	月曜日、祝日 年末年始	入館料	100円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●東洋古陶磁展Ⅰ「日本の古陶磁」(9.7～10.10) ギャラリートーク(10.9)午後2時～</li> <li>●東洋古陶磁展Ⅱ「中国・朝鮮の古陶磁」(10.26～12.5) ギャラリートーク(12.4)午後2時～</li> <li>●たましん収蔵品展(1.7～3.27)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tamashin.or.jp/">http://www.tamashin.or.jp/</a>					

20	<b>パルテノン多摩歴史ミュージアム (042-375-1414)</b>				
	多摩丘陵と多摩ニュータウンの開発の歴史を展示する。				
開館時間	10:00～18:00	休館日	不定休(10/13・14、11/16・17、12/27・28～1/3、1/25～27、2/16～25、3/23・24)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「多摩・商店ことはじめ～多摩ニュータウンと商店の歴史～(仮)」(3.26～5月)</li> <li>●企画展「街路樹のまち・多摩」(~11.15)</li> <li>●企画展「維新風雲回顧録」(11.18～3.22)</li> <li>●企画展「幕末任侠伝～杉本万平とその時代～(仮)」(3.26～7月)</li> <li>●連続講演「表象としての装い(仮)」(1月)</li> <li>●みんなの植物観察会(第2火曜)</li> <li>●植物観察会ステップアップコース(第4木曜・特別講演は1.13)</li> <li>●その他 植物標本整理・古文書解説・定点撮影・石仏調査会・多摩くらしの調査団・はたおりなどのボランティアも活動中。</li> <li>●4階キッズファクトリー「落ち葉と木の実」(10～11月)「紙と印刷技術」(12月～1月)「雪」(1月～2月)などをテーマに体験プログラムをおこないます。(土日祝および多摩市立小中学校の長期休暇中開室)</li> </ul> <p>※2月にパルテノン多摩全体の長期休館日(2.16～25)がありますのでご注意ください。  【URL】<a href="http://www.parthenon.or.jp/museum/">http://www.parthenon.or.jp/museum/</a> 【ツイッター】<a href="http://twitter.com/par_tama_museum">http://twitter.com/par_tama_museum</a></p>					

21	<b>東京都埋蔵文化財センター (042-373-5296)</b>				
	都内各地の埋蔵文化財を展示。遺跡庭園「縄文の村」も。				
開館時間	9:30～17:00(ただし遺跡庭園は11月～3月は16:30に閉館)	休館日	12.29～1.3 3.14～3.18	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●文化財講演会 第1回「多摩丘陵をとりまく中世社会」(10.6)、第2回「多摩丘陵の中世遺跡」(10.13)、第3回「多摩丘陵の近世」(10.20)</li> <li>●文化財特別講演会 第3回「東京の土偶」(12.15)</li> <li>●縄文食体験(10.16・17)</li> <li>●「縄文の村」自然観察会(10.26)</li> <li>●縄文アクセサリー作り教室(10.30午前、1.29午前、3.26)</li> <li>●古代の布作り教室(11.27、1.22)</li> <li>●貝輪作り教室(12.4)</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.tef.or.jp/maibun/">http://www.tef.or.jp/maibun/</a></p>					

22	<b>町田市立博物館 (042-726-1531)</b>				
	考古・民俗から陶磁器・ガラス器等の美術工芸品まで。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 展示替期間 資料整理期間	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●出前博物館「町田市立博物館収蔵品展」(11.6～11.27) 会場：桜美林資料展示室 町田市立博物館所蔵品から20点を展示します。</li> <li>●「岩田ガラスー藤七・久利の花器と茶器ー」(1.8～3.6) 岩田藤七・久利親子の作品約110点を展示します。</li> <li>●「美在掌中(美は掌中に在り)ー中国の小さな焼きもの」&amp;「町田市立博物館所蔵東南アジアの小さな焼きもの」(3.19～5.8) 手のひらサイズの中国古陶磁の珠玉のコレクションと、東南アジア陶磁の小品を紹介いたします。</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.city.machida.tokyo.jp/">http://www.city.machida.tokyo.jp/</a></p>					

23	<b>府中市郷土の森博物館 (042-368-7921)</b>				
	府中市の歴史・民俗・自然。プラネタリウム、古民家も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3、年末年始 その他臨時休館、開館日あり	入館料	大人200円 4歳～中学生100円
<ul style="list-style-type: none"> <li>●特別展「発掘！府中の遺跡 古代国司館と家康御殿」(1.29～3.13) 府中本町駅前で行われた発掘調査から、国司の居宅と推定される建物群と、徳川家康が造営し鷹狩の際などに使用した「府中御殿」が発見されました。この遺跡のほか、昨年実施された府中市内の発掘調査の概要を紹介します。</li> <li>●企画展「むかしの看板」(~11.28)</li> <li>●企画展「梅にウグイス?～郷土の森園内の野鳥～」(12.11～4.10)</li> <li>●プラネタリウム番組「HAYABUSA」「さいごの恐竜ティラン」のほか、秋番組「サーチフォーライフ」(~12.5)・冬番組「FURUSATO 宇宙からみた世界遺産」(12.11～3.13)。投影時間はお問い合わせください。</li> <li>●「郷土の森梅まつり」(2月～3月初旬) 園内に咲き乱れる梅の花をお楽しみください。</li> </ul> <p>【URL】<a href="http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html">http://www.fuchu-cpf.or.jp/museum/index.html</a></p>					

24	<b>小金井市文化財センター (042-383-1198)</b>				
	小説『次郎物語』の舞台で、小金井の歴史と文化をたどる。				
開館時間	9:00～16:30	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3 館内整備のための臨時休館日	入館料	無料
当館は作家下村湖人が青年団講習所の所長として講習生と語り、小説『次郎物語』第五部の構想を練った浴恩館を改修して資料館としたものです。市内の考古資料・古文書・民具をもとに、小金井市のあゆみや生活について常設展示しています。					
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「浴恩館をめぐる人々」(11.3～12.26)</li> <li>●講演会「青年の父 田澤義舗の思想を今に活かす」(11.13) 午前10時～12時</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.koganei.lg.jp/">http://www.koganei.lg.jp/</a>					

25	<b>江戸東京たてもの園 (042-388-3300)</b>				
	江戸東京の歴史的建造物を移築した野外博物館。				
開館時間	9:30～16:30(入園は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.28～1.4	入館料	大人400円、中(都外)高生200円、大学生320円、65才以上の方200円、小中(都内)無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●収藏品展(～12.12)</li> <li>●特別展「武蔵御獄神社」展(仮称)(1.15～4.10)</li> <li>●体験!発見!職人さん(10.2.3)、東京大茶会(10.10.11)、ふれあいこどもまつり(11.3)、たてもの園セミナー(11.6)、クリスマスリースづくり(11.20.21)、正月飾りづくり(12.11.12)、正月遊び(1.8.9)、はらっぱ大会(2.12.13)、春先キモノ日和(3.19.20)、ミュージアムトーク(10.23・11.27・12.25・1.22・2.26・3.26)、伝統工芸の実演(10.9.10・11.6.7・12.11.12・1.8.9・2.12.13・3.19.20)、武蔵野えどまる団(10.10.11・11.27.28・12.18.19・1.15.16・2.12.13・3.19.20)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tatemonoen.jp/">http://www.tatemonoen.jp/</a>					

26	<b>東京農工大学科学博物館 (042-388-7163)</b>				
	繊維技術・製品の歴史や、本学学術資料の紹介。科学博物館友の会 伝統工芸会による活動。				
開館時間	10:00～17:00(入館は16:00まで)	休館日	日・月曜日、祝日等 12/28～1/4	入館料	常設展無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●第71回特別展「コンピュータの歴史 そろばんからゲームまで」(11.5～19)</li> <li>●伝統工芸会作品展(2.12～18) ※14日は休館。</li> <li>●子供科学教室(講師 小谷善行教授 小柴満美子助教)(10.16・11.6・12.4)</li> <li>●伝統工芸会講習会「織物」(10.12)「手紡ぎ」(10.14)「手編み」(10.22)「ひも結び」(10.26)「型絵染め」(11.4)「紬瑠(つる)かご」(12.8)「わら工芸」(12.10)</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.tuat.ac.jp/~museum/">http://www.tuat.ac.jp/~museum/</a>					

27	<b>清瀬市郷土博物館 (042-493-8585)</b>				
	清瀬の歴史・民俗・自然。伝承スタジオでは体験学習も。				
開館時間	9:00～17:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●第26回清瀬美術家展(11.6～14) 清瀬市内在住・在勤の美術家(絵画・版画・彫刻)の作品を展示します。</li> <li>●企画展「清瀬市制施行40周年記念写真展 柳瀬川回廊」(11.27～12.12) 清瀬市制施行40周年記念事業の一環として、写真展を行います。四季の移り変わりに応じて装いを変える柳瀬川回廊の美しい光景を紹介します。</li> <li>●企画展「昆虫展」(仮称)(3.26～4.10) 市民が長年かけて収集した貴重な昆虫標本を展示します。</li> </ul>					
【URL】 <a href="http://www.city.kiyose.lg.jp/">http://www.city.kiyose.lg.jp/</a>					

28	<b>多摩六都科学館 (042-469-6100)</b>				
	《緑と生活の調和》を実現する科学・技術を紹介する生涯学習施設。				
開館時間	9:30～17:00(入館は16:00まで)	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日) 祝日の翌日 年末年始(12.27～1.4) 保守点検のための臨時休館日	入館料	大人500円、 小人200円(4歳～高校生)
<ul style="list-style-type: none"> <li>●第10回日本万華鏡大賞・多摩展(10.9～11.3) 科学と芸術の融合した美しい万華鏡をお楽しみください。</li> <li>●プラネタリウム一般番組「おかえりなさい はやぶさ」(投影中～11.28) 星空の紹介に続き、「はやぶさ」の軌跡を振り返り、データや成功した新技術などについて解説します。</li> <li>●全天周映画「シーレックス」(上映中～12.19) 古生物学者によって解き明かされた巨大海竜の姿が迫力の大画面に甦ります。</li> <li>●プラネタリウム特別番組「ハンドベルクリスマス～空からの手紙～」(12.1～12.25)</li> <li>●中川達夫写真展「地球が宇宙にとけこむとき」～北アルプス剣岳の星空～(12.7～12.26)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.tamarokuto.or.jp">http://www.tamarokuto.or.jp</a></p>					

29	<b>調布市郷土博物館 (042-481-7656)</b>				
	原始・古代から近・現代までの調布の歴史をたどる。				
開館時間	9:00～16:00	休館日	月曜日(祝日の場合は翌日)、 12.29～1.3	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●企画展「武州多摩郡下石原村」(10.19～11.28) 下石原遺跡で検出された中世の屋敷跡に関する資料や大量の埋蔵銭、太田道灌の弟資忠の子孫と伝わる下石原村の名主太田家の文書や村の鎮守である下石原八幡神社で毎年10月に行われていれる大祭で奉納される「三匹獅子舞」の獅子頭・装束、奉納額などの文化財を展示し、中世から近世の下石原村を訪ねます。</li> <li>●移動展「明治・大正・昭和 調布ゆかりの漫画家たち」(11.13.～12.9) 会場：調布市文化会館たづくり展示室</li> <li>●郷土学習展「ちょっと昔のくらし」(12.23～4.10)</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html">http://www.city.chofu.tokyo.jp/www/contents/1176118850606/index.html</a></p>					

30	<b>国立天文台天文機器資料館 (0422-34-3600)</b>				
	日本の天文学の発展に貢献した明治以降の天文観測・測定機器、資料の展示。				
開館時間	10:00～17:00	休館日	年末年始(12.28～1.4)	入館料	無料
<ul style="list-style-type: none"> <li>●2010年度国立天文台特別公開「三鷹・星と宇宙の日」(10.22・23) 国立天文台では東京大学理学部天文学教育研究センター、総合大学院大学数物研究科天文学専攻と共催で特別公開「三鷹・星と宇宙の日」を開催。2010年度は下記の要領で行われます。 「遠くの太陽、近くの星」講演会 国立天文台：講演1「太陽が犯人？」常田佐久 講演2「探査機が明らかにする「月」世界：「かぐや」から将来へ」佐々木 晶 東大天文センター：「赤外線で探る大質量星の姿」田中培生</li> </ul> <p style="text-align: right;">【URL】 <a href="http://www.nao.ac.jp/about/mtk/visit/shisetsu_koukai.html">http://www.nao.ac.jp/about/mtk/visit/shisetsu_koukai.html</a></p>					

# 三多摩公立博物館協議会加盟館一覽

No.	館名	住所	電話	交通
1	奥多摩水と緑のふれあい館	〒198-0223 東京都西多摩郡奥多摩町原5	0428-86-2731	JR青梅線「奥多摩駅」から小河内方面行きバス「奥多摩湖」下車
2	檜原村郷土資料館	〒190-0211 東京都西多摩郡檜原村3221	042-598-0880	JR五日市線「武蔵五日市駅」から小岩行きか藤倉行きバス「郷土資料館」下車
3	御岳美術館	〒198-0173 東京都青梅市御岳本町1-1	0428-78-8814	JR青梅線「御嶽駅」下車徒歩20分
4	青梅市郷土博物館	〒198-0053 東京都青梅市駒木町1-684	0428-23-6859	JR青梅線「青梅駅」下車徒歩12分
5	あきる野市五日市郷土館	〒190-0164 東京都あきる野市五日市920-1	042-596-4069	JR五日市線「武蔵五日市駅」下車徒歩17分
6	羽村市郷土博物館	〒205-0012 東京都羽村市羽741	042-558-2561	①JR青梅線「羽村駅」西口下車徒歩20分 ②東口コミュニティバスはむらん羽村西コース「郷土博物館」下車
7	八王子市子ども科学館 (サイエンスドーム八王子)	〒192-0062 八王子市大横町9-13	042-624-3311	JR中央線八王子駅、または京王線「京王八王子駅」からバス「サイエンスドーム」下車、徒歩1分。
8	八王子市郷土資料館	〒192-0902 東京都八王子市上野町33	042-622-8939	京王線「京王八王子駅」またはJR中央線「八王子駅」からバス「市民会館」下車
9	集合住宅歴史館(独立行政法人 都市再生機構 都市住宅技術研究所)	〒192-0032 東京都八王子市石川町2683-3	042-644-3751	①JR八高線「北八王子駅」下車徒歩10分②JR八王子駅より大和田、東海大学病院経由 宇津木台行「ケンウッド前」下車徒歩5分
10	福生市郷土資料室	〒197-0003 東京都福生市熊川850-1	042-530-1120	JR青梅線「牛浜駅」東口下車徒歩7分
11	瑞穂町郷土資料館	〒190-1211 東京都西多摩郡瑞穂町石畑1962	042-568-0634	JR八高線「箱根ヶ崎駅」下車徒歩18分
12	武蔵村山市立歴史民俗資料館	〒208-0004 東京都武蔵村山市本町5-21-1	042-560-6620	多摩モノレール「上北台駅」から武蔵村山市内循環バス三ツ木地区会館行き「かたくりの湯」下車徒歩1分
13	立川市歴史民俗資料館	〒190-0013 東京都立川市富士見町3-12-34	042-525-0860	JR中央線「立川駅」南口から立川駅北口行きバス「農業試験場前」下車徒歩5分
14	日野市郷土資料館	〒191-0042 東京都日野市程久保550	042-592-0981	①多摩モノレール・京王線「高幡不動駅」から百草団地方面バス「高幡台団地」下車徒歩5分②モノレール「程久保」下車徒歩7分
15	東大和市立郷土博物館	〒207-0031 東京都東大和市奈良橋1-260-2	042-567-4800	西武拝島線「東大和市駅」からイオンモール行きバス「八幡神社」下車徒歩2分
16	東村山ふるさと歴史館	〒189-0021 東京都東村山市諏訪町1-6-3	042-396-3800	西武新宿・国分寺線「東村山駅」西口下車徒歩8分
17	国立ハンセン病資料館	〒189-0002 東京都東村山市青葉町4-1-13	042-396-2909	西武池袋線 清瀬南口から 西武バス 久米川駅行き・所沢駅行きで約10分(「ハンセン病資料館」で下車)
18	くにたち郷土文化館	〒186-0011 東京都国立市谷保6231	042-576-0211	JR南武線「矢川駅」下車徒歩8分
19	たましん歴史・美術館	〒186-8686 東京都国立市中1-9-52	042-574-1360	JR中央線「国立駅」南口前
20	パルテノン多摩 歴史ミュージアム	〒206-0033 東京都多摩市落合2-35	042-375-1414	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分
21	東京都埋蔵文化財センター	〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2	042-373-5296	京王相模原線・小田急多摩線・多摩モノレール「多摩センター駅」下車徒歩5分
22	町田市立博物館	〒194-0032 東京都町田市本町田3562	042-726-1531	小田急線・JR横浜線「町田駅」から藤の台団地行きバス「市立博物館前」下車徒歩7分
23	府中市郷土の森博物館	〒183-0026 東京都府中市南町6-32	042-368-7921	京王線・JR南武線「分倍河原駅」から京王バス郷土の森総合体育館行きバス「郷土の森正門前」下車
24	小金井市文化財センター	〒184-0003 東京都小金井市緑町3-2-37	042-383-1198	JR中央線「武蔵小金井駅」下車徒歩
25	江戸東京たてもの園	〒184-0005 東京都小金井市桜町3-7-1	042-388-3300	JR中央線「武蔵小金井駅」北口からバス7分「小金井公園西口」下車
26	東京農工大学科学博物館	〒184-8588 東京都小金井市中町2-24-16	042-388-7163	JR中央線「東小金井駅」南口下車徒歩9分
27	清瀬市郷土博物館	〒204-0013 東京都清瀬市上清戸2-6-41	042-493-8585	西武池袋線「清瀬駅」北口下車徒歩10分
28	多摩六都科学館	〒188-0014 東京都西東京市芝久保町5-10-64	042-469-6100	①西武新宿線「花小金井駅」北口下車徒歩18分 ②西武新宿線「田無駅」北口よりはなバス多摩六都科学館行き
29	調布市郷土博物館	〒182-0026 東京都調布市小島町3-26-2	042-481-7656	京王相模原線「京王多摩川駅」下車徒歩4分
30	国立天文台天文機器資料館	〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1	0422-34-3600	中央線武蔵境駅南口から小田急バス「狛江駅行き」天文台前下車、京王線調布駅北口から小田急バス「武蔵境駅南口行き」天文台前下車